

稚内スポーツ振興協賛会は

青少年のスポーツ活動やスポーツのまちづくりを応援します

スポーツは、青少年の心身の健全な発達を促すことをはじめ、人々の健康と体力の保持や増進などに大きな効果をもたらすことは言うまでもありません。

また近年、自ら行うスポーツと同様に、見るスポーツやスポーツを応援するなど、スポーツへの係りも多種・多様化しています。

稚内スポーツ振興協賛会は、皆様から寄せられた協賛金を活用させていただき、様々なスポーツ活動に支援することで、「スポーツ宣言都市・稚内」に相応しい“まちづくり”に貢献してまいります。

□協賛会の支援事業

スポーツ少年団・中学・高校の優秀な競技者等が、全国で行われる競技大会に出場する際の個人負担を軽減することや、全道・全国大会及びスポーツ合宿を誘致することで、競技力の向上を図るとともに、市民にレベルの高いスポーツを観戦する機会を提供いたします。更に、こうした事業の推進による交流人口を呼び込むなど地域経済の活性化にも貢献します。

□協賛会が支援するスポーツ活動

○青少年のスポーツ

- ・全国大会出場選手及び指導者、国際事業参加者
- ・友好都市とのスポーツ交流事業参加者及び指導者
- ・スポーツ活動の用具購入

○スポーツの普及・競技力向上並びに地域貢献事業

- ・全国及び全道大会並びにプロ、実業団、大学、クラブ等の合宿誘致
- ・トップアスリートの招聘など

□協賛会の将来計画

皆様から寄せられる協賛金を活用し、上記の事業に活用することを基本とし、また、青少年の国際的なスポーツ交流事業や、優秀な選手並びに指導者育成事業などへの支援拡大を図るほか、更なる地域貢献を目指してまいりますので、稚内スポーツ協賛会の趣旨にご理解ご賛同くださるようお願い申し上げます。

稚内スポーツ振興協賛会々長 井 須 孝 誠

■ 平成 22 年度は、次のスポーツ活動に支援いたしました。

- 第 48 回全国中学校スキー大会<アルペン競技；女子回転>参加助成（全国 11 位）
- 第 48 回全国スポーツ少年大会（交流事業）参加助成
- 国際交流事業（ドイツ連邦及び中華人民共和国）参加助成
- 第 11 回北海道ラージボール卓球大会への助成（延べ 428 名）
- 平成 22 年度全日本 6 人制バレーボールクラブカップ選手権大会（12 チーム 132 名）
- トップアスリート招聘講習会講師交通費助成（ボウリングアベレージレッスン）
- 稚内市スポーツ合宿誘致推進協議会への支援と合宿受入の協力
 - ・7 種目 16 団体 392 名、延べ 2,449 名受入

※協賛会に賛同くださいました企業並びに個人会員を、裏面にてご紹介いたします。

事務局：稚内市富士見 4 丁目 稚内市総合体育館内
財団法人稚内市体育協会気付
TEL28-1111 FAX28-1112